

国/県	種別	名称	よみ	員数	所在地	指定等年月日	構造形式	法量	解説	写真	備考
県	天然記念物	鹿川のソテツ	かのかわのそてつ		江田島市能美町鹿川	昭25.3.22			ソテツは亜熱帯地域に自生しているが、昔から人家や寺の境内などに植えられ、その中には巨大な株に生長しているものが少なくない。しかし、根回り周囲5mを超えるものは比較的少ない。本樹は根元から大小の六支幹に分かれ、周囲の三支幹は他のほとんど倍長に達する。また各支幹には無数の珠芽(しゅが)が発生して、奇観を呈する。ソテツでは県内有数の巨樹である。		
県	天然記念物	大原のクログネモチ	おおはらのくろがねもち		江田島市大柿町大原字峰	昭60.3.14			クログネモチは、関東以西の本州、四国、九州、済洲島、琉球列島、台湾、中華人民共和国からインドシナ半島の暖帯ないし亜熱帯に自生する雌雄異株(正しくは雑株)の常緑広葉樹で、国内の巨樹は植栽木に多い。 大原のクログネモチは、樹高17.16m、胸高幹囲3.9mの県内有数の巨樹で、国指定のものに劣らない大きさであることに加え、樹幹基部の異常肥大が学術上注目すべき資料であることも認められて県指定となった。特色ある根張りの例には、熱帯の湿性密林の巨樹に見られる板根があり、西日本のエノキ・ムクノキ・シノキなどにその面影が見られる。		
国	登録有形文化財(建造物)	旧江田島海軍下士卒集会所(海友舎)二階建棟	きゅうえたじまかいぐんかしそつしゅうかいしよかいゆうしやにかいだてどう	1棟	江田島市江田島町中央二丁目	令2.4.3	木造二階建、瓦葺	建築面積83㎡	旧江田島海軍下士卒集会所は、明治期に海軍が下士官兵の福利厚生施設として各軍港に建設した下士卒集会所のひとつ。二階建棟は明治40年の建築で、木造2階建て、下見板張りの外壁に上げ下げ窓を並べる洋館。平屋建棟は二階建棟の背面に建つ。明治38年に建てた旧海軍下士卒集会所松館を昭和3年に移築したもの、二階建棟とともに木造の旧海軍下士卒集会所として希少な遺構。		明治40年
国	登録有形文化財(建造物)	旧江田島海軍下士卒集会所(海友舎)平屋建棟	きゅうえたじまかいぐんかしそつしゅうかいしよかいゆうしやひらやだてどう	1棟	江田島市江田島町中央二丁目	令2.4.3	木造平屋建、瓦葺	建築面積192㎡			明治38年/昭和3年移築